

(様式1)

平成21年度における「がん対策」に関する都道府県の取組

都道府県名 千葉県

1 平成21年度において、都道府県として、「がん対策」をどのように推進していくのか。

対 策 名	課 題	具 体 的 な 対 応	21年度予算額 上段()に 20年度予算額
(1) 放射線療法及び化学療法の推進 並びにこれらを専門的に行う医師 等の育成			千円
(2) 治療の初期段階からの緩和ケア の実施 ① 治療の初期段階からの緩和ケ ア及び専門的な緩和ケアの推進	がん診療に携わる全ての医師に対 し、緩和ケアに関する理解や知識の 普及が重要である。	国が定めた指針による「がん診療 に携わる医師等に対する緩和ケア 研修会」を、拠点病院と連携して 実施する。	(900) 868
② 在宅療養・緩和ケアの充実	在宅療養を希望する患者・家族が、 最善の緩和ケアを受けられる体制の 整備、推進を図っているが、かなり 地域差がある。	在宅緩和ケアシステム構築の指標 となるよう全県的に活用できるガ イドラインの作成やがん体験者に よるピアサポーター養成等を行う。	(4,480) 13,143
(3) がん登録の推進	昭和50年から地域がん登録を実 施しているが、県単独事業であるた め、近隣の実施していない東京や埼 玉を中心とした県外の医療機関にか かっているがん患者の情報が得られ ず、がんの罹患率の測定、追跡調査 ・医療内容等の全数把握が困難であ り、正確な実態が把握出来ない。	(1) 拠点病院との連携による登 録精度の向上 (2) 追跡調査の精度向上 (3) 県内医療機関の一層の協力 を求める。 (4) 近県との協力体制を構築す る。	(9,713) 10,013

対 策 名	課 題	具 体 的 な 対 応	21年度予算額 上段()に 20年度予算額
<p>(4) がん予防・早期発見の推進</p> <p>① がんの予防</p>	<p>喫煙や食生活等の生活習慣の改善を含め、がんの予防に関する正しい知識の普及啓発が必要である。</p>	<p>広く県民に啓発するため、がん予防展や講演会及び禁煙推進大会等の開催、たばこの健康被害に関するリーフレット・ポスターの作成を行う。</p>	<p>千円 (8, 009) 19, 219</p>
<p>② がんの早期発見</p>	<p>がん検診受診率を向上させるための有効な対策や検診の精度管理向上を図る必要がある。</p>	<p>検診従事者等に対する資質向上のための研修、がん検診推進員育成、受診率向上のためのモデル事業、精密検査結果による事業評価等を行う。</p>	<p>(2, 805) 5, 291</p>
<p>(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供</p>			
<p>(6) がん医療水準均てん化の促進</p>	<p>高齢化が急速に進む本県では、がん患者の増加が予想される。そこで、どの地域でも高度ながん医療を受けることができるよう、高度ながん診療を行う拠点病院の充実、拠点病院と地域の病院・診療所の連携、住民ががんになったときに相談できる体制、がん治療を行う専門医の確保が重要である。</p> <p>また、がん治療に伴う合併症に苦しむ患者は多く、特に、化学療法及び放射線療法に伴う口腔合併症は、患者の経口摂取を困難にするだけでなく、重症感染症や出血などの重篤なものもあることから、がん治療に際して口腔ケアを実施し、口腔合</p>	<p>がん診療連携拠点病院が新たな指定要件を満たせるよう拠点病院の協議会、がん対策推進部会を通じて努力を促進していく。</p> <p>また、がんの診断・治療・研究に必要な高度先進的な知識と技術を有するがん診療の専門医を育成し、がん診療連携拠点病院を中心に定着を図る。</p> <p>歯科医師会とがん診療病院が連携し、がん治療前から継続した口腔ケアを実施することにより、医療連携を構築することができるよう、県内の各圏域で普及を図る。</p>	<p>(147, 104) 128, 444</p>

	併症の発症頻度の低下と程度の軽減を図る必要がある。		
(7) がんに関する研究の推進			
(8) その他			(1,856) 2,834
「がん対策」予算合計（様式2の「がん対策」予算合計と一致すること）			千円 (174,867) 179,812

(様式2)

平成21年度における「がん対策」に関する具体的な事業一覧

都道府県名 千葉県

(1) 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
			千円	千円	

(2) 治療の初期段階からの緩和ケアの実施

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
緩和ケア研修事業	国の指針に基づく緩和ケア研修会の実施	がん対策重点推進事業(1/2)	900千円	868千円	県
がん体験者によるピアカウンセラー養成事業	県内各拠点病院等でのがん体験者による相談業務の充実を図るため、がん体験者をピア・サポートの人材として育成する	無	1,480千円	782千円	県
在宅緩和ケアシステム構築事業	昨年度実施のモデル事業で構築した地域のネットワーク等を基に、実践事例や蓄積したデータ等により標準的なプログラムを作成し、全県的なネットワーク推進を図る	がん対策重点推進事業(1/2)	3,000千円	3,671千円	地区医師会 がん拠点病院
在宅緩和ケア支援センター整備事業	地域の在宅療養患者等に対する相談・支援、在宅緩和ケア等の普及啓発を行う拠点として、在宅緩和ケア支援センターを設置する	医療提供体制推進事業(1/2)	0	8,690千円	県がんセンター
		小計	5,380千円	14,011千円	

(3) がん登録の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
悪性新生物患者届出業務委託事業	がん患者の追跡調査を行い、もって医療内容の実態把握及びがん対策確立の基礎資料に供するため、登録票の配布・収集等の届出業務委託	無	9,550千円	9,550千円	財) ちば県民保健予防財団
がん死亡小票複写事業	健康福祉センターから死亡原因ががんである人口動態調査死亡票を収集し、登録室において届出と照合する。	無	163千円	163千円	県
がん登録システム改修費	がん登録システムの一部を改修する	無		300千円	県
		小計	9,713千円	10,013千円	

(4) がん予防・早期発見の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
がん予防展・がん講演会事業	がん予防展・がん講演会を開催し、がんの予防・診断・治療等の最新の知識を広く県民に啓発する。	無	300千円	279千円	財) ちば県民保健予防財団
ピンクリボンキャンペーン事業	乳がん検診受勧奨のキャンペーンを実施し効果的な普及啓発を図る。	がん対策重点推進事業(1/2)	2,000千円	1,200千円	県
がん検診受診促進企業連携事業	民間企業のノウハウも活用し、一体となって、行政だけでなく職域での検診を含めたがん検診の重要性を普及啓発し積極的な受診勧奨の取り組みを行う。	がん検診受診促進企業連携委託事業(10/10)	0	14,500千円	県・企業等

がん検診の受診率向上のための事業	がん検診受診率の向上のため、市町村の担当者の知識と意欲を高める研修やがん検診推進員の育成を実施するとともに、がん検診向上のためのモデル事業を行う	がん対策重点推進事業(1/2)	0	2,486千円	県、財) ちば県民保健予防財団
がん検診の精度管理向上のための事業	がん検診に携わる医療従事者の資質向上及びがん検診の一層の効率化や精度管理向上を図るため、医師及び技師等を対象とした研修を行う。	マンモグラフィ検診従事者研修事業(1/2)	2,100千円	2,100千円	財) ちば県民保健予防財団
がん検診の精密検査結果集計事業	市町村が実施しているがん検診や医療機関が実施する精密検査について、受診率、がんの発見率等を集計・分析することにより、効果的な事業展開を支援する。	無	705千円	705千円	財) ちば県民保健予防財団
「たばこのない生活」支援事業	県民のたばこ問題に関する意識の向上を図るため、禁煙推進県民フェアの開催、禁煙を希望する者に対して、適切な禁煙支援できるよう、医師や保健師等医療関係者に必要な知識と技術を習得するための禁煙指導者講習会の開催、子どもたちに早い時期からたばこの害についての理解を深め、喫煙するきっかけをつくらせないようにするため、小学生に対する喫煙防止教育を行なうなど。	たばこ対策促進事業(1/2)	4,159千円	2,320千円	委託・県
受動喫煙防止対策推進事業	健康増進法の第25条の対象施設の管理者等に対し、その趣旨及び取り組みにあたっての具体的な手法等を周知する講習会や「受動喫煙防止対策のてびき」の配布	たばこ対策促進事業(1/2)	1,550千円	920千円	県
		小計	10,814千円	24,510千円	

(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
			千円	千円	

(6) がん医療水準均てん化の促進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
がん専門修練医育成事業	県がんセンターにおいて、指導医のもと、高度先進的な知識・技術を3年の研修期間で習得させる。	がん対策重点推進事業(1/2)	1,604千円	1,444千円	県がんセンター
がん治療における口腔ケアの医療連携普及推進事業	平成20年度に「がん治療における口腔ケアの医療連携モデル事業」で構築した「地区歯科医師会とがん診療病院が連携するシステム」を全がん拠点病院に普及する(新規)	無	(モデル事業) 1,500千円	1,000千円	県歯科医師会
がん診療連携拠点病院機能強化事業	がん診療連携拠点病院において、がん医療従事者研修事業、がん診療連携拠点病院ネットワーク事業、院内がん登録促進事業、がん相談支援事業、普及啓発・情報提供事業の推進を支援する。	がん診療連携拠点病院機能強化事業(1/2、10/10)	144,000千円	126,000千円	がん診療連携拠点病院
		小計	147,104千円	128,444千円	

(7) がんに関する研究の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体

(8) その他

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
アスベストに関する県民等の健康不安対策事業	アスベストによる県民の健康不安に対処するため、アスベスト健康診断・診療及び相談業務等の充実を図るため、医師・保健師・放射線技師等を対象として、アスベストによる肺疾患の診断・治療技術の向上を図るため、研修会を開催	無	341千円	75千円	県
がん対策推進計画を推進する事業	がん対策審議会の下に「がん対策推進部会」を設置し、さらにがん対策推進計画に掲げた具体的施策の事業推進及び評価を行なうため、部会の下に専門委員会を置くとともに、がん患者の意識調査を行う。	無	1,515千円	2,759千円	県
「がん対策」予算合計（様式1の「がん対策」予算合計と一致すること）			174,867千円	179,812千円	

(様式3)

都道府県における取組の詳細について

都道府県名 千葉県

予算額だけでは見えてこない各都道府県独自の特色ある取組の内容を、忌憚なくご記載ください。

1 企業等の協力による事業…ピンクリボンキャンペーン

千葉県では、乳がん罹患率・死亡率ともに年々増加しており、特に若い年代の女性が増えていることから、平成19年度から若年女性を対象とした乳がん検診の受診促進のための普及啓発活動として、ピンクリボンキャンペーンを実施している。

- (1) 実施場所…若い女性の多く集まる県内のスポーツ施設（千葉マリスタジアム、日立柏サッカー場、フクダ電子アリーナ）の協力を得て、試合が行われる日に合わせて実施する。
- (2) 実施日 … 9月のがん征圧月間及び10月の乳がん月間の間に行う。
- (3) 実施内容…施設管理者の他、検診実施機関、乳がん患者団体やボランティアの協力を得て下記内容を実施する。
 - ・検診受診勧奨の啓発物配布
 - ・場内の大型スクリーンによる告知
 - ・乳がん模型による触診体験指導
 - ・マンモグラフィ検診車での検診（一部の場所）
 - ・その他、プロスポーツチームマスコットの協力 等
- (4) 経費 … 2,000千円（啓発用物品代、会場使用料（一部）他）

2 ピアサポーター養成事業

がん患者や家族の不安や悩みに対応するため、がん体験者をピアサポーターとして養成し、県内の各拠点病院等での相談業務の充実を図って行く。

- ・経費 … 482千円（講師謝礼・旅費、会場使用料、資料代等）

3 がん検診推進員育成事業

県内各市町村で委嘱している健康づくり推進員や保健推進員等、約6,000人をがん検診推進員として育成し、それぞれの地域でがん検診受診促進のための声かけ運動をしていただき、受診率の向上を図る。

- ・経費 … 690千円（講師謝礼、会場使用料、資料代、切手代）